

# 平成28年度国土交通省関係補正予算（第2次）の配分について

## 1. 配分方針

平成28年度国土交通省関係第2次補正予算については、「未来への投資を実現する経済対策」（平成28年8月2日閣議決定）に基づき、「一億総活躍社会の実現の加速」、「21世紀型のインフラ整備」、「地方の支援」及び「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」の4本柱を対象とした所要の経費が計上されたところである。

配分に当たっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に配分を行うこととする。

## 2. 配分対象事業費

13,665億円

内 訳

一億総活躍社会の実現の加速	736億円
21世紀型のインフラ整備	5,475億円
地方の支援	264億円
熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化	7,190億円

### 3. 事業別配分額総括表

[事業費]

(単位：百万円)

区 分		一億総活躍社会の 実現の加速	21世紀型のイン フラ整備	地方の支援	熊本地震や東日本 大震災からの復興 や安全・安心、防 災対応の強化	合 計
治	水	0	0	0	95,004	95,004
	直轄	0	0	0	93,050	93,050
	補助	0	0	0	1,954	1,954
海	岸					
	直轄	0	0	0	3,293	3,293
道	路整備	0	136,005	1,050	89,174	226,229
	直轄	0	112,184	1,050	81,684	194,918
	補助	0	23,821	0	7,490	31,311
港	湾	0	35,082	0	16,072	51,154
	直轄	0	30,272	0	4,709	34,981
	補助	0	4,810	0	11,363	16,173
空	港	0	10,566	0	4,707	15,273
	直轄	0	10,566	0	4,097	14,663
	補助	0	0	0	610	610
都市・幹線鉄道						
	補助	0	20,211	7,731	9,063	37,005
航路標識						
	直轄	0	0	0	1,184	1,184
住宅対策						
	補助	73,557	0	0	13,000	86,557
市街地整備		0				
	補助	0	15,600	0	0	15,600
道路環境整備						
	直轄	0	1,060	17,607	0	18,667
都市水環境整備						
	直轄	0	2,168	0	0	2,168
国営公園等						
	直轄	0	5,009	0	0	5,009
社会資本整備 総合交付金						
	補助	0	321,830	0	0	321,830
防災・安全交付金						
	補助	0	0	0	485,785	485,785
一般公共事業計		73,557	547,531	26,388	717,282	1,364,758
	直轄	0	161,259	18,657	188,017	367,933
	補助	73,557	386,272	7,731	529,265	996,825
官庁営繕						
	直轄	0	0	0	1,772	1,772
合 計		73,557	547,531	26,388	719,054	1,366,530
	直轄	0	161,259	18,657	189,789	369,705
	補助	73,557	386,272	7,731	529,265	996,825

(注) 社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の一部は「21世紀型のインフラ整備」、「地方の支援」及び「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」に該当する事業へ充てられるが、計数整理上は「21世紀型のインフラ整備」及び「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」に計上している。

#### 4. 官署別配分類

##### 【直轄事業】

##### 【事業費】

(単位：百万円)

区 分	21世紀型のインフラ整備			地方の支援			熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道開発局	5,730	63	5,793	312	2,530	2,842	11,233	5,931	17,164	17,275	8,524	25,799
東北地方整備局	10,986	454	11,440	950	1,428	2,378	10,369	5,490	15,859	22,305	7,372	29,677
関東地方整備局	29,339	662	30,001	952	1,023	1,975	20,701	12,957	33,658	50,992	14,642	65,634
北陸地方整備局	9,583	324	9,907	0	2,010	2,010	8,762	3,544	12,306	18,345	5,878	24,223
中部地方整備局	18,855	537	19,392	920	1,771	2,691	14,108	10,409	24,517	33,883	12,717	46,600
近畿地方整備局	17,430	350	17,780	250	1,299	1,549	13,806	6,581	20,386	31,486	8,230	39,715
中国地方整備局	15,826	220	16,046	197	1,422	1,619	6,758	4,255	11,013	22,781	5,897	28,678
四国地方整備局	7,789	121	7,910	0	656	656	13,232	3,609	16,841	21,021	4,386	25,407
九州地方整備局	26,917	477	27,394	325	2,592	2,917	23,022	9,256	32,278	50,264	12,325	62,589
沖縄総合事務局	5,010	20	5,030	0	20	20	0	486	486	5,010	526	5,536
小 計	147,465	3,228	150,693	3,906	14,751	18,657	121,991	62,518	184,508	273,362	80,497	353,858
東京航空局	9,639	0	9,639	0	0	0	355	0	355	9,994	0	9,994
大阪航空局	927	0	927	0	0	0	3,742	0	3,742	4,669	0	4,669
小 計	10,566	0	10,566	0	0	0	4,097	0	4,097	14,663	0	14,663
管区海上保安本部	0	0	0	0	0	0	1,184	0	1,184	1,184	0	1,184
合 計	158,031	3,228	161,259	3,906	14,751	18,657	127,272	62,518	189,789	289,209	80,497	369,705

(注)計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計が一致しない場合がある。

【補助事業】

〔事業費〕

(単位：百万円)

区 分	一億総活躍社会の実現の加速			21世紀型のインフラ整備			地方の支援			熊本地震や東日本大震災からの復興 や安全・安心、防災対応の強化			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道	0	1,955	1,955	10,721	0	10,721	0	0	0	33,214	0	33,214	43,935	1,955	45,890
青森	0	0	0	5,510	0	5,510	0	0	0	6,651	0	6,651	12,161	0	12,161
岩手	0	0	0	1,585	0	1,585	0	0	0	5,796	0	5,796	7,381	0	7,381
宮城	0	0	0	2,776	0	2,776	0	0	0	7,988	0	7,988	10,763	0	10,763
秋田	0	0	0	1,828	0	1,828	0	0	0	7,611	0	7,611	9,439	0	9,439
山形	0	0	0	2,242	0	2,242	0	0	0	6,425	0	6,425	8,667	0	8,667
福島	0	0	0	4,019	0	4,019	0	0	0	8,176	0	8,176	12,195	0	12,195
茨城	0	0	0	8,551	0	8,551	0	0	0	7,684	0	7,684	16,235	0	16,235
栃木	0	0	0	7,842	0	7,842	0	0	0	10,880	0	10,880	18,722	0	18,722
群馬	0	0	0	3,948	0	3,948	0	0	0	9,745	0	9,745	13,694	0	13,694
埼玉	0	0	0	5,824	0	5,824	0	0	0	8,843	0	8,843	14,667	0	14,667
千葉	0	0	0	10,875	0	10,875	0	0	0	5,331	0	5,331	16,206	0	16,206
東京	0	2,199	2,199	30,569	0	30,569	0	0	0	17,781	0	17,781	48,350	2,199	50,549
神奈川	0	0	0	39,283	0	39,283	0	0	0	14,663	0	14,663	53,947	0	53,947
山梨	0	0	0	4,636	0	4,636	0	0	0	5,099	0	5,099	9,736	0	9,736
長野	0	0	0	4,575	0	4,575	0	0	0	9,687	0	9,687	14,262	0	14,262
新潟	0	0	0	10,202	250	10,452	0	0	0	19,996	0	19,996	30,198	250	30,448
富山	0	0	0	8,969	0	8,969	0	0	0	7,340	0	7,340	16,309	0	16,309
石川	0	0	0	4,799	0	4,799	0	0	0	9,460	0	9,460	14,260	0	14,260
岐阜	0	0	0	6,356	0	6,356	0	0	0	11,463	0	11,463	17,819	0	17,819
静岡	0	0	0	7,930	0	7,930	0	0	0	13,254	0	13,254	21,184	0	21,184
愛知	0	31	31	18,118	0	18,118	0	0	0	19,947	0	19,947	38,065	31	38,096
三重	0	0	0	6,401	0	6,401	0	0	0	6,313	0	6,313	12,714	0	12,714
福井	0	0	0	4,749	0	4,749	0	0	0	5,643	0	5,643	10,392	0	10,392
滋賀	0	0	0	3,246	0	3,246	0	0	0	6,494	0	6,494	9,740	0	9,740
京都	0	330	330	5,096	0	5,096	0	0	0	8,484	0	8,484	13,580	330	13,910
大阪	0	2,462	2,462	42,893	0	42,893	0	0	0	23,492	0	23,492	66,385	2,462	68,847
兵庫	0	431	431	8,829	0	8,829	0	0	0	23,150	0	23,150	31,978	431	32,409
奈良	0	0	0	3,100	0	3,100	0	0	0	7,285	0	7,285	10,385	0	10,385
和歌山	0	0	0	7,213	0	7,213	0	0	0	8,225	0	8,225	15,438	0	15,438
鳥取	0	0	0	3,092	0	3,092	0	0	0	7,677	0	7,677	10,769	0	10,769
島根	0	0	0	1,873	0	1,873	0	0	0	8,757	275	9,032	10,630	275	10,905
岡山	0	40	40	4,308	0	4,308	0	0	0	5,929	0	5,929	10,236	40	10,277
広島	0	0	0	2,447	0	2,447	0	0	0	10,940	0	10,940	13,387	0	13,387
山口	0	0	0	2,497	0	2,497	0	0	0	9,000	0	9,000	11,497	0	11,497
徳島	0	0	0	3,610	0	3,610	0	0	0	4,361	0	4,361	7,971	0	7,971
香川	0	0	0	1,370	0	1,370	0	0	0	4,913	0	4,913	6,283	0	6,283
愛媛	0	0	0	4,642	0	4,642	0	0	0	9,395	0	9,395	14,037	0	14,037
高知	0	0	0	2,628	0	2,628	0	0	0	14,999	0	14,999	17,627	0	17,627
福岡	0	164	164	17,136	0	17,136	0	0	0	25,229	0	25,229	42,365	164	42,529
佐賀	0	0	0	3,291	0	3,291	0	0	0	6,017	0	6,017	9,308	0	9,308
長崎	0	0	0	10,109	500	10,609	0	0	0	7,266	0	7,266	17,375	500	17,875
熊本	0	0	0	5,213	0	5,213	0	0	0	19,966	13,000	32,966	25,179	13,000	38,179
大分	0	0	0	3,365	0	3,365	0	0	0	10,143	0	10,143	13,508	0	13,508
宮崎	0	0	0	4,126	0	4,126	0	0	0	13,642	0	13,642	17,767	0	17,767
鹿児島	0	389	389	4,819	0	4,819	0	0	0	10,594	0	10,594	15,413	389	15,802
沖縄	0	0	0	4,301	100	4,401	0	0	0	1,979	0	1,979	6,280	100	6,380
小計	0	8,000	8,000	361,511	850	362,361	0	0	0	506,927	13,275	520,202	868,438	22,125	890,563
独立行政法人等	65,557	0	65,557	23,911	0	23,911	7,731	0	7,731	9,063	0	9,063	106,262	0	106,262
合計	65,557	8,000	73,557	385,422	850	386,272	7,731	0	7,731	515,990	13,275	529,265	974,700	22,125	996,825

(注)1. 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計が一致しない場合がある。  
2. 独立行政法人等は、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構及び鉄道事業者等に対する補助である。

## (参考) 復興庁計上予算の配分について

東日本大震災からの復興関係予算については、復興庁設置法第4条第2項第3号に基づき、復興庁が定める「実施に関する計画」の通知に従い、着実に執行する。

### 1. 配分対象事業費

630億円

### 2. 事業別配分額総括表

〔事業費〕		(単位：百万円)	
区 分		配分額	
道	路 整 備		
	直 轄		58,921
港	湾		4,050
	直 轄		3,640
	補 助		410
合 計	計		62,971
	直 轄		62,561
	補 助		410

### 3. 直轄事業地方部局別配分状況

[事業費] (単位：百万円)

区 分	配 分 額
東 北 地 方 整 備 局	61,961
関 東 地 方 整 備 局	600
合 計	62,561

### 4. 補助事業県別配分状況

[事業費] (単位：百万円)

区 分	配 分 額
茨 城	410

# 参考資料 配分箇所<sup>①</sup>の具体事例

一億総活躍社会の実現の加速



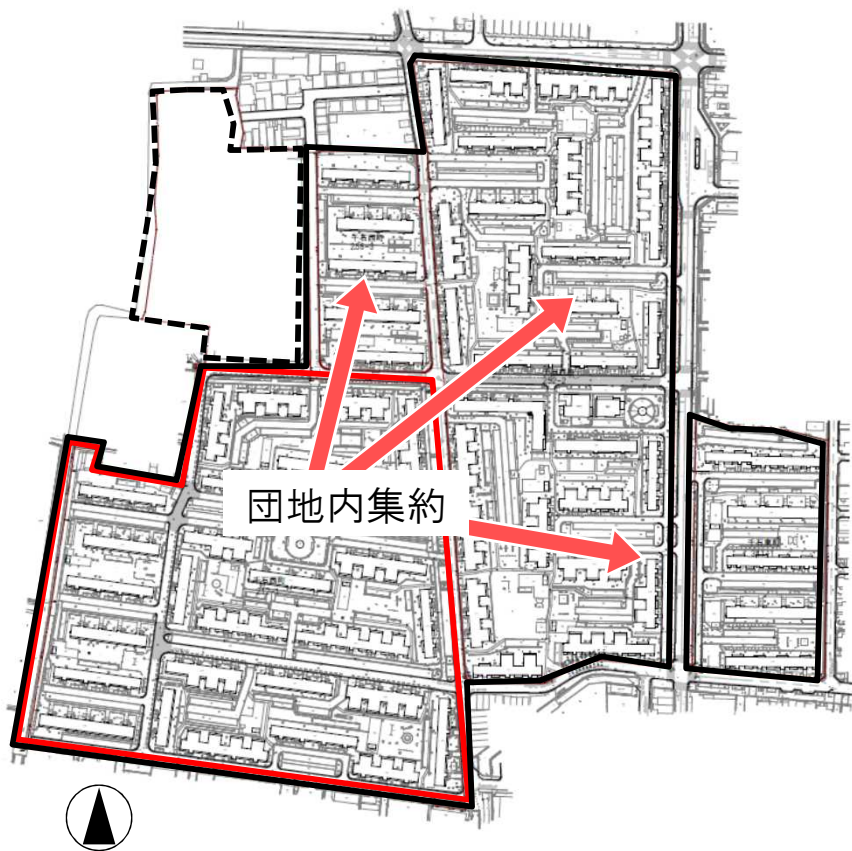
【課題・背景等】

○老朽化した中低層の公営住宅について、高齢化の進展に対応した若年層の定住促進、住宅の耐震化等安全な住環境の確保、大規模団地の高度利用による地域力向上に向けたまちづくりへの対応が課題となっている。

事業内容

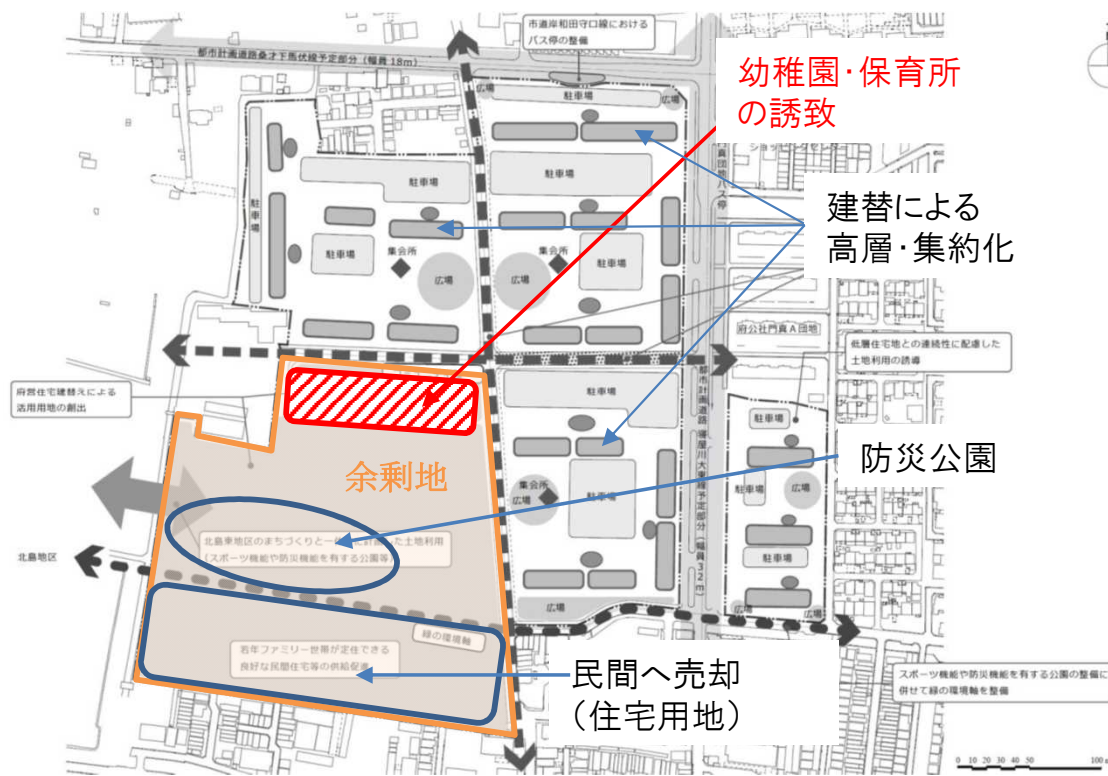
平成28年度補正予算(第2次)配分額(事業費)：6.0億円

府営門真住宅 現況図



効果

府営門真住宅 建替計画イメージ図



○老朽化した府営住宅の建替等により、居住水準の向上や安全性確保が図られる。

○府営住宅の高層・集約化により余剰地を生み出す(66住棟(中層)⇒17住棟(高層))(予定)。  
○生み出した余剰地に、防災公園、幼稚園・保育所、民間住宅等を整備することにより、地域の居住機能の再生が推進される。

## 2 1 世紀型インフラの整備

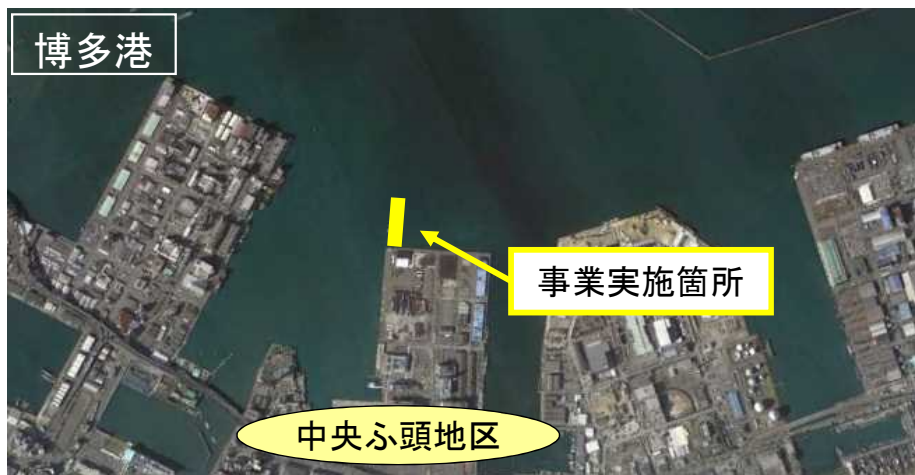
【課題・背景等】

- 近年、アジアのクルーズ需要が増加し、2020年の訪日クルーズ旅客数の目標100万人を5年前倒しで実現。
- 2016年3月にとりまとめられた「明日の日本を支える観光ビジョン」において、「訪日クルーズ旅客を2020年に500万人」という新たな目標が設定。
- 博多港では、急増するクルーズ需要やクルーズ船の大型化に対応するため、既存ストックを活用し、クルーズ船の受入環境の改善を推進。

事業内容

○博多港(中央ふ頭地区)において、岸壁の延伸を行う。

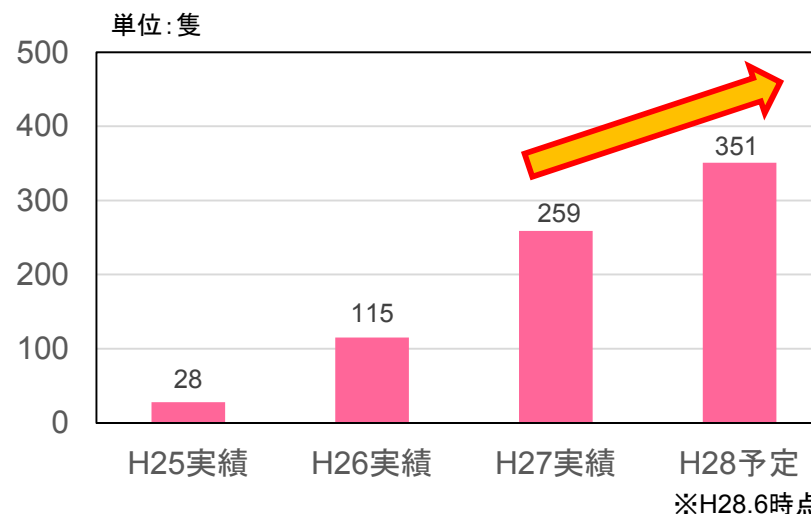
平成28年度補正予算(第2次)配分額  
(事業費):24億円



効果

○博多港において、平成30年を目標に世界最大のクルーズ船(約23万トン、最大定員6,360人)に対応することにより、博多港におけるクルーズ船の寄港回数や旅客が増加。

【博多港におけるクルーズ船の寄港実績及び予定】



【課題・背景等】

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な開催や増加する訪日外国人旅行者の受け入れ、地方創生等の観点から機能強化は必要不可欠。
- 国際競争力を強化し、経済成長を促進するため、2020年までに羽田空港の機能強化(空港処理能力約3.9万回拡大等)に必要な施設整備を実施する。

事業内容

平成28年度補正予算(第2次)配分額(事業費):94.2億円

主要整備事項



効果

- 羽田空港の飛行経路の見直し等、既存インフラを賢く使うことにより、2020年までに昼間時間帯の国際線空港処理能力が年間約6万回 → 約9.9万回に拡大(約3.9万回拡大)(国際線が約1.7倍に増加)



経済波及効果(年間)約6,500億円、  
 税込増加 約530億円、雇用増加 約5万人



- ・国際競争力の強化
- ・2020年までの訪日外国人旅行者数4000万人目標への対応



## 【課題・背景等】

- 東アジアをはじめとする訪日外国人旅行者の急速な増加等に伴いCIQ施設が混雑しており、また、今後も増加が見込まれる国際線需要への対応が必要。
- CIQ施設を含む国際線ターミナルビルの機能向上を行い、訪日外国人旅行者の受入環境を整備することで交流人口の拡大を目指す。

## 事業内容

- 新千歳空港において、CIQ施設の拡張を行う。
- H28年度補正予算(第2次)配分額(事業費) : 2.2億円

## 【整備事項】

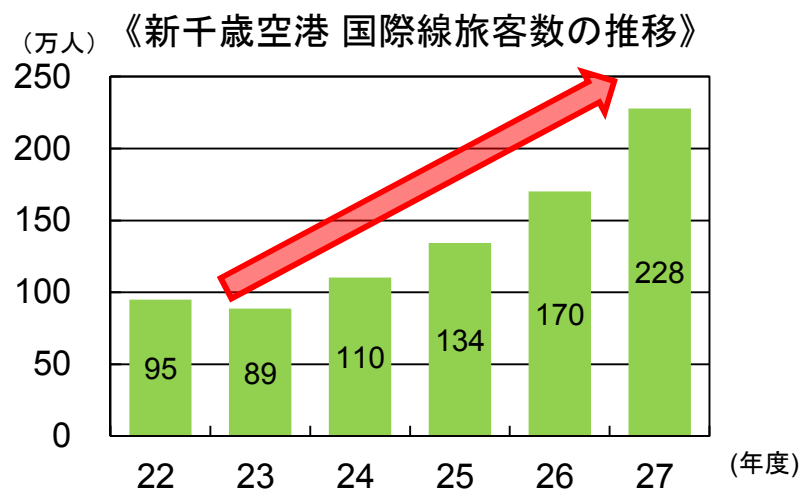


## 【混雑の状況】



## 効果

新千歳空港の入国審査待ち時間20分以内を目標に、CIQ施設を拡張することにより、訪日外国人旅行者の急速な増加等に伴う混雑の解消や国際線需要への対応が可能となる。



出典: 空港管理状況調書より

### 【課題・背景等】

- 福岡市の天神地区と博多駅地区は観光資源や商業・業務施設等が集積し、国内外から多くの観光客が訪れるなど福岡市の都心核を形成する地域となっている。
- このため、天神地区と博多駅地区を結ぶ福岡市地下鉄七隈線延伸事業(天神南～博多間)を推進することにより、福岡市西南部から都心部への速達性の向上や定時性を確保し、さらに都心部の回遊性の向上を図ることで、地域の活性化や観光振興に寄与する。

### 事業内容

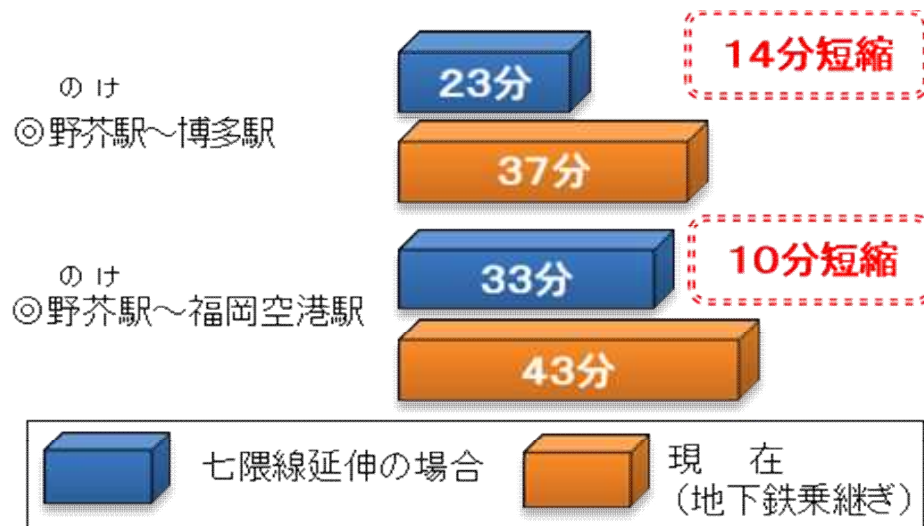
平成28年度補正予算(第2次)配分額(事業費):35.7億円



- 建設区間: 天神南～博多 (1.4km)
- 事業期間: 平成24年度～平成32年度
- 開業予定: 平成32年度

### 効果

#### 福岡市地下鉄七隈線の利便性向上



- 天神～天神南駅(550m)での乗換解消
- 福岡市西南部から博多駅地区への移動時間短縮
- 新幹線や福岡空港へのアクセス性向上
- 都心部の交通渋滞緩和



【課題・背景等】 ラグビーワールドカップ2019に間に合うよう、大会会場となる都市公園のスタジアム改修等を実施し、大会を契機とした観光インバウンドの拡大、スポーツを通じた地域の活性化を推進する。

### 事業内容

#### 新横浜公園（横浜市）



＜日産スタジアム＞



スタジアムを活用した  
コンサートイベント

事業費：38億円

放送設備更新、スタンド改修等により、大規模イベント等による活用をより一層推進し、横浜市の競争力の強化に貢献。

#### 花園中央公園（東大阪市）



＜花園ラグビー場＞

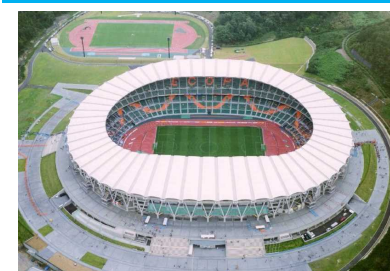


全国高校ラグビー大会  
の開催

事業費：34.8億円

メインスタンド改修、サイドスタンド整備により、「ラグビーのまち」の賑わいの拠点として地域活性化に寄与。

#### 小笠山総合運動公園（静岡県）



＜エコパスタジアム＞



イベントで賑わうスタジアム  
周辺

事業費：19億円

電光掲示板や音響設備の更新により、スポーツイベントやフードイベント等をより一層充実し、地域の賑わいの拠点としての機能を強化。

#### 大分スポーツ公園（大分県）



＜大分銀行ドーム＞



熊本地震発生時に  
防災拠点として機能

事業費：13.6億円

大会会場となるとともに、災害時の広域防災拠点としての機能を担う公園施設の整備により、災害への備えを充実。

#### 熊谷スポーツ文化公園（埼玉県）



＜熊谷ラグビー場＞



熊谷駅周辺の観光拠点

事業費：12.1億円

スタジアム改修に合わせたレストラン等の整備とともに、熊谷駅周辺のまちづくりと連携し、「ラグビータウン熊谷」の核としての機能を発現。

#### 東平尾公園（福岡市）



＜レベルファイブスタジアム＞



スポーツイベントの開催

事業費：12億円

スタジアムの改修により、福岡空港との近接性を活かしたスポーツイベント等の誘致が可能となり、スポーツ拠点としての機能を強化。

### 効果

○ラグビーワールドカップ2019の大会会場として求められる会場整備を大会の開催に間に合わせる。

○大会の開催に加えて、スポーツイベントやコンサート等の開催をより一層促進することにより、ラグビーワールドカップ2019を契機とした観光インバウンドの拡大、地域の賑わいの創出に寄与。

# 【21世紀型のインフラ整備】大都市圏環状道路等の物流ネットワークの強化、渋滞対策 (一般国道475号 東海環状自動車道(関~養老))

直轄 【道路】

- 生産性の高い物流ネットワークを構築するため、補正予算の充当により、東海環状自動車道(関~養老)間における改良工事、橋梁下部工工事を推進することで、養老JCT~養老IC間の平成29年度の開通及び関広見IC~高富IC、大野・神戸IC~大垣西IC間の平成31年度の開通を確実にし、大都市圏環状道路等の整備を推進。
- 交通渋滞の緩和等による迅速かつ円滑な物流を実現することで、民間の投資を喚起。

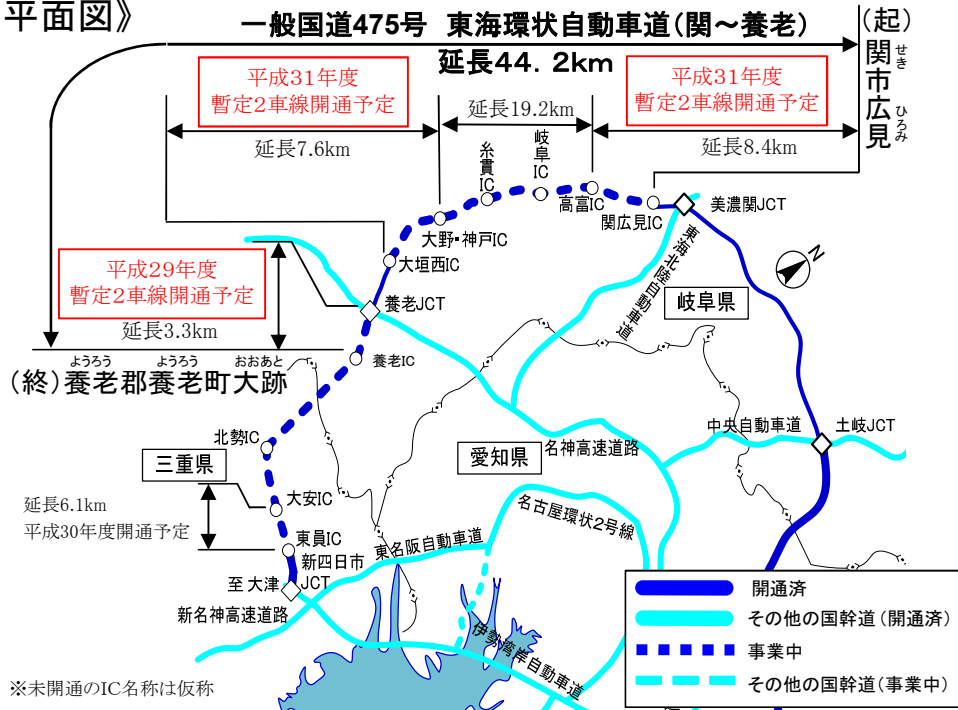
## 《位置図》



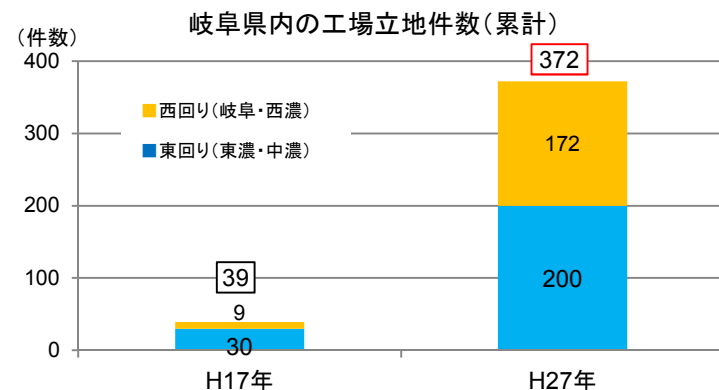
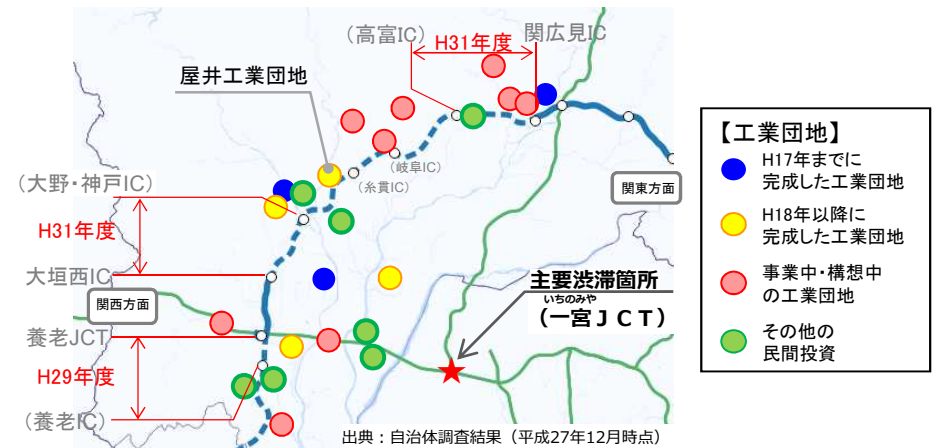
## 《諸元等》

事業区間：岐阜県関市広見~養老郡養老町  
 延長：44.2km  
 全体事業費：5,100億円  
 H28補正：45.3億円(事業費)

## 《平面図》



## 《工業団地の立地状況》





【21世紀型のインフラ整備】開かずの踏切等の対策(連続立体交差事業等の推進)  
 (阪神電鉄本線連続立体交差事業(住吉駅<sup>すみよし</sup>東方～芦屋市境<sup>あしや</sup>))

交付金【道路】

- 開かずの踏切等による交通渋滞や踏切事故を解消するとともに、鉄道により分断された市街地の一体化等を図るため、連続立体交差事業による、踏切対策を推進する。
- 阪神電鉄本線の住吉駅<sup>すみよし</sup>～芦屋駅<sup>あしや</sup>間の11箇所の踏切(うち1箇所は開かずの踏切)を除却し、都市の活性化を図る。

平成28年度補正予算(事業費):15億円

○計画名:連続立体交差事業の推進による、安全安心でにぎわいのあるまちづくり

○事業主体:神戸市

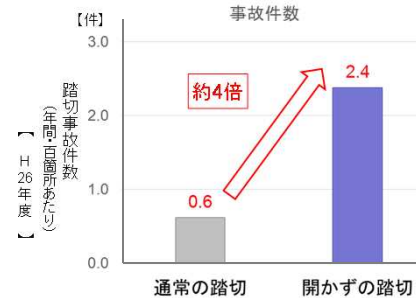
○延長:約3.9km

○除却踏切数:11箇所(うち開かずの踏切1箇所)

○供用時期:平成27年度下り線高架化  
 平成31年度高架化完了予定

開かずの踏切では  
 事故割合が通常の約4倍

最大渋滞長 約100m



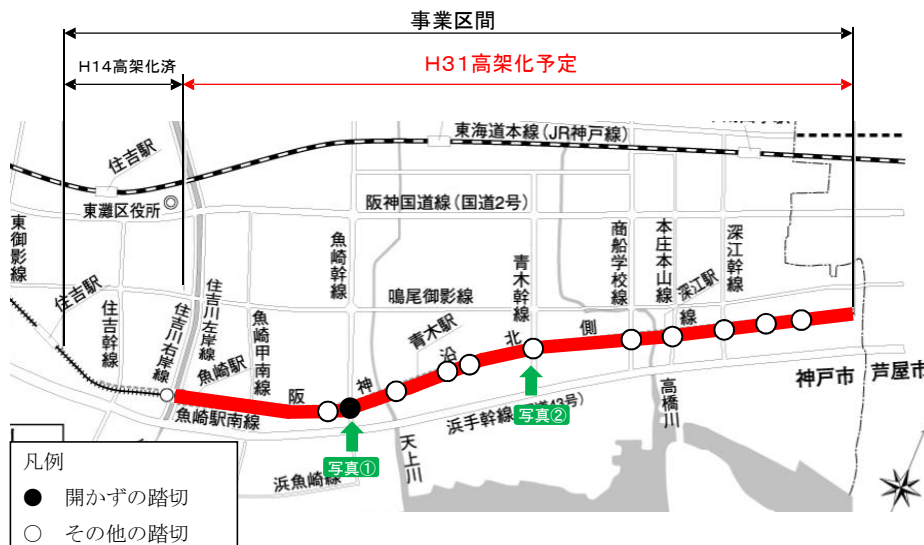
写真①  
 うおぎよこやひがし  
 魚崎横屋東踏切(開かずの踏切)

※開かずの踏切:ピーク時間の遮断時間が40分/時以上



青木幹線の高架化イメージ

踏切事故の解消、交通の円滑化及び市街地の一体化



# 地方の支援

# 【地方の支援】無電柱化の推進、交通安全対策(国道159号 遠塚～秋浜交差点改良事業) 直轄 【道路】

- 道路利用者の安全・安心の確保を図るため、補正予算の充当により、一般国道159号遠塚～秋浜地区の交差点改良を実施し、効果的な交通事故対策を推進。
- 当該箇所は、家屋及び商業施設が連担している地域に位置し、死傷事故率が全国平均の約9倍(当該箇所:710件/億台キロ、一般国道全国平均:81件/億台キロ)、死傷事故件数12件/4年と交通事故が多発しており、また、本箇所は、通学路指定がされているものの歩道幅員1.6m程度と狭く、事故対策等が急務。

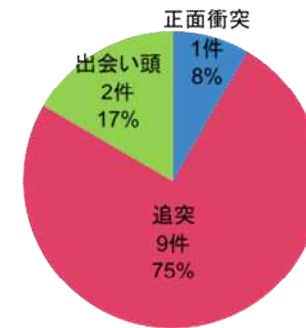
《位置図》



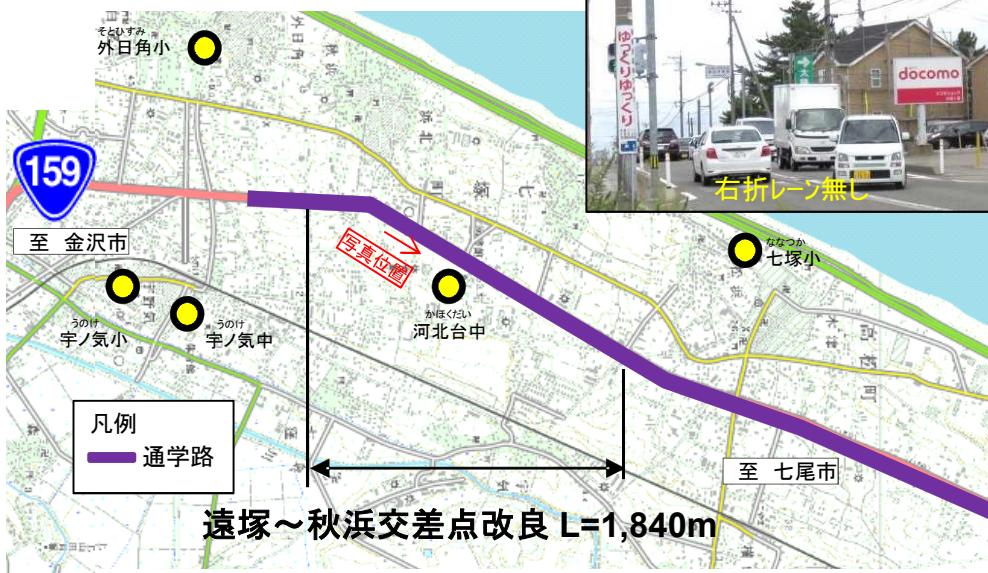
《諸元等》

事業区間: 石川県かほく市遠塚～秋浜  
 長: 1.8km  
 全体事業費: 16.8億円  
 H28 補正: 1.02億円(事業費)

《遠塚～秋浜交差点における死傷事故件数の内訳》

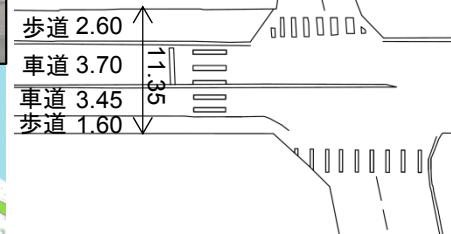


《平面図》

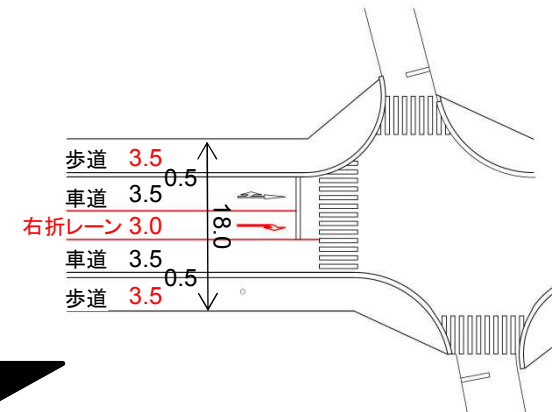


《対策内容》

現況平面図



対策後平面図



右折レーンがないため、右折待ち車両への追突の事故が多発しており、右折レーンの設置、併せて歩道の拡幅を行い、安全・安心な通行の確保を図る

東日本大震災や熊本地震からの復興や  
安全・安心、防災対応の強化



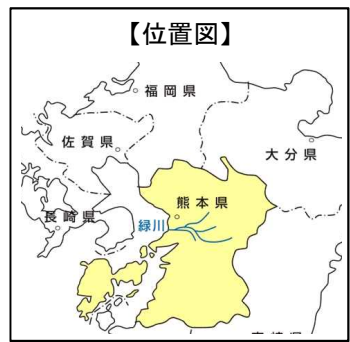
### 【課題・背景等】

- 平成28年熊本地震により、緑川の上中流部で河川堤防が沈下する等の変状が確認された。
- 緑川の下流部は液状化層の上に堤防があることから、地震により沈下等の変状が発生するおそれがある。

### 事業内容

平成28年度補正予算(第2次)  
配分額(事業費):19.0億円

○河川堤防等の液状化対策を実施。

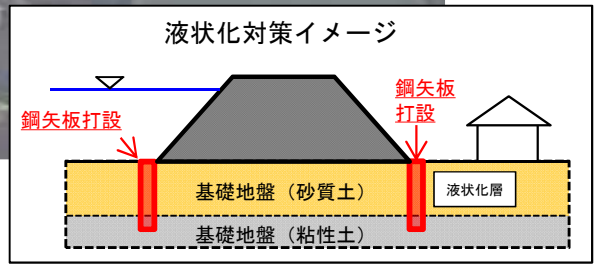


熊本地震による河川堤防の変状状況(緑川中流部)

### 効果

■地震による堤防の沈下等の変状を抑制することにより、地震後に発生する高潮に対し、想定される約3,100戸※の浸水被害の軽減を図る。

※現況堤防におけるはん濫シミュレーション結果より。  
(平成11年台風18号規模相当の高潮が発生した場合)



# 【熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化】 復興関係道路の整備（九州横断自動車道延岡線 嘉島JCT～矢部）

直轄【道路】

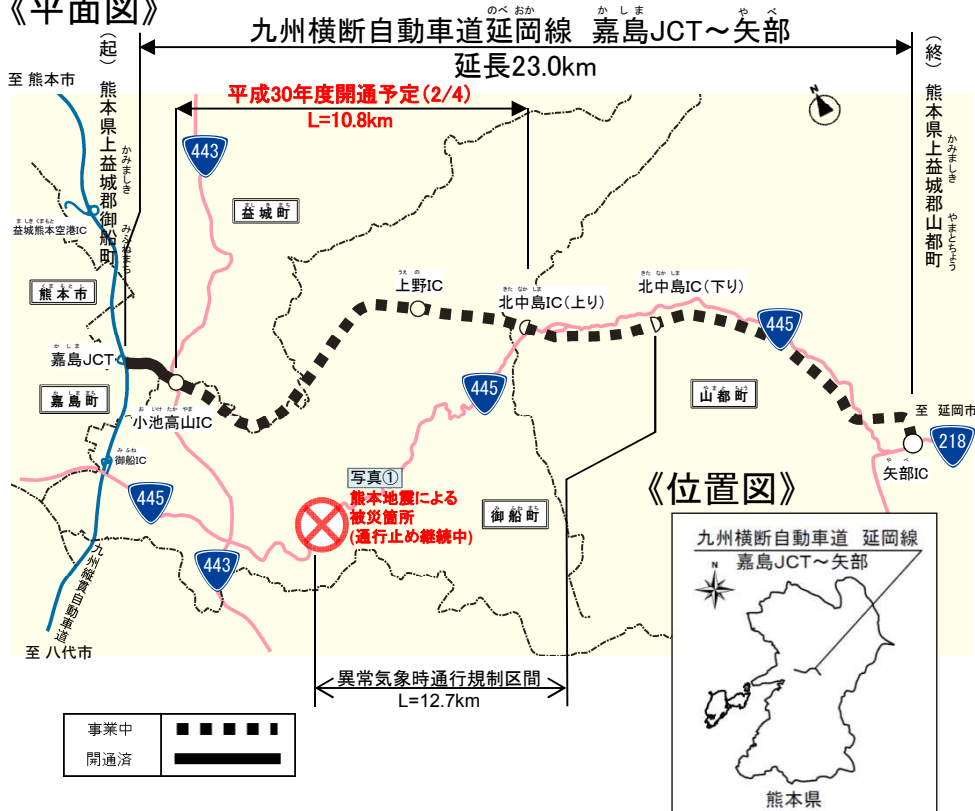
○被災地の一日も早い復興を図るため、補正予算の充当により、九州横断自動車道延岡線の小池高山IC～北中島IC間における改良工事、トンネル工事等を推進することで、平成30年度の開通を確実にし、熊本市と延岡市のリダンダンシーの強化及び高千穂等の観光地へのアクセス強化に資する道路ネットワークの整備を推進。

《諸元等》 事業区間：熊本県上益城郡御船町～上益城郡山都町  
 延長：23.0km  
 全体事業費：623億円  
 H28補正：18.0億円(事業費)

## 《被災状況等》



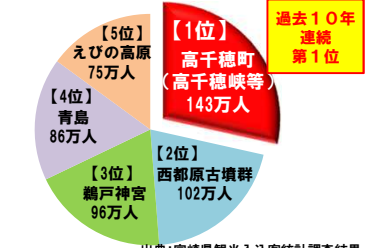
## 《平面図》



写真① 【国道445号】地震による斜面崩壊



<H26 宮崎県観光入込客数上位5位>





# 【熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化】

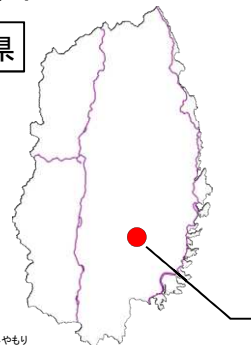
直轄【道路】

## 復興道路・復興支援道路の整備加速化（一般国道283号 東北横断自動車道釜石秋田線 釜石花巻道路（遠野住田～遠野））

- 被災地の復興まちづくりを支援するため、補正予算の充当により、復興支援道路である東北横断自動車道釜石秋田線の遠野住田～遠野間における橋梁上部工工事、改良工事を推進することで、復興のリーディングプロジェクトとして整備を加速化。
- 釜石花巻道路（遠野住田～遠野）の整備により、輸送効率化及び釜石港の利用需要増が期待され、地震からの復興加速化を支援。

### 《位置図》

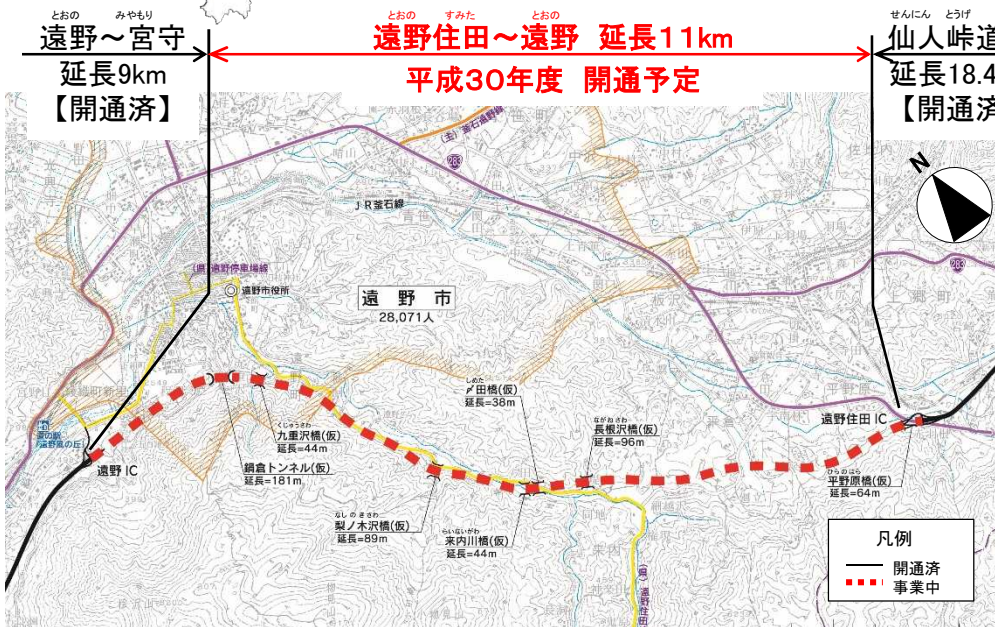
岩手県



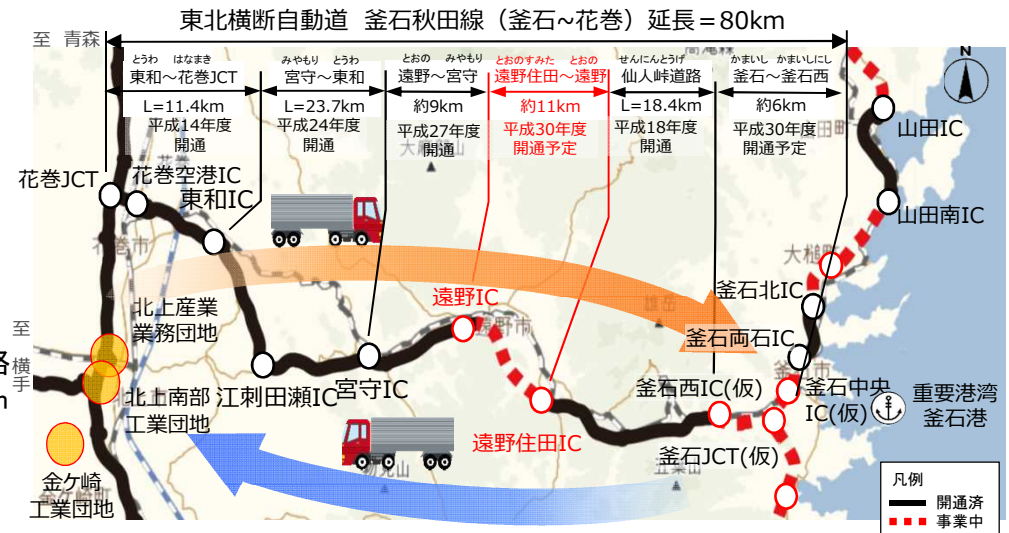
### 《諸元等》

事業区間：岩手県遠野市上郷町～遠野市綾織町  
 延長：11.0km  
 全体事業費：310億円  
 H28補正：8.5億円（事業費）

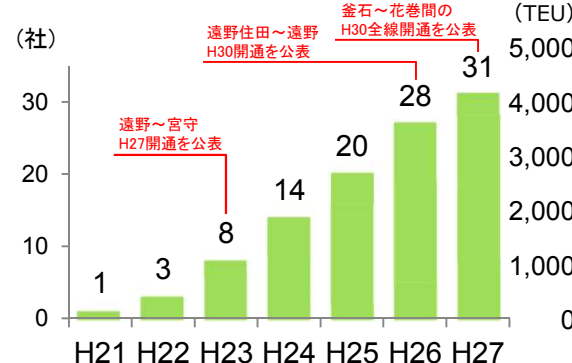
釜石花巻道路（遠野住田～遠野）



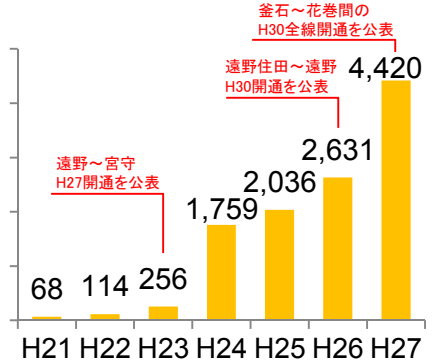
### 《道路整備に伴う釜石港の利用状況》



### ▼釜石港利用企業数の変化



### ▼釜石港のコンテナ取扱量の変化





### 【課題・背景等】

○平成27年9月関東・東北豪雨により鬼怒川の堤防が決壊し、鬼怒川下流域で約8,800戸※の住戸被害が発生する等甚大な被害が生じたことから、ハード・ソフトが一体となった緊急的な治水対策である「鬼怒川緊急対策プロジェクト」を実施している。

※平成28年3月11日時点の茨城県災害対策本部の情報による

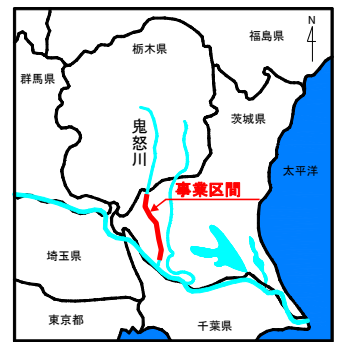
### 事業内容

平成28年度補正予算(第2次)  
配分額(事業費):34.2億円

○「鬼怒川緊急対策プロジェクト」の一環として、平成32年度までに、堤防のかさ上げ等を緊急的・集中的に実施。

### 効果

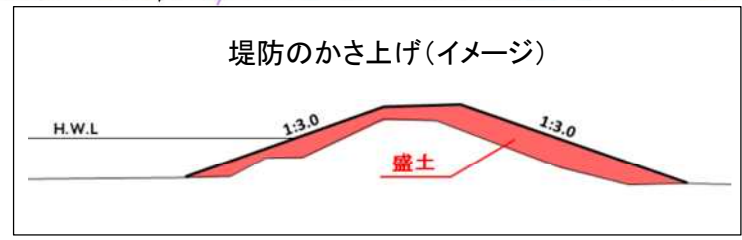
■平成27年9月関東・東北豪雨と同規模の出水に対し、浸水被害を解消する。



位置図



浸水被害の状況



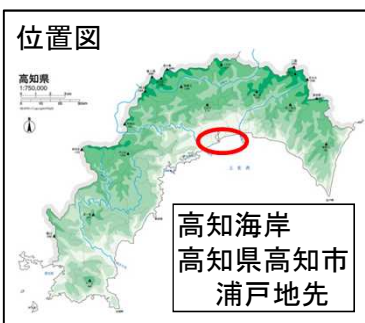


【課題・背景等】

- 南海トラフでM8～9クラスの大地震が今後30年以内が発生する確率が70%程度と想定されるなど、各地域において大規模地震の切迫性が報告されている。
- 高知海岸では、南海トラフ巨大地震による津波が、最短で地震発生後5分で到達するため、地震・津波対策が喫緊の課題となっている。

事業内容

平成28年度補正予算(第2次)  
配分額(事業費):11.4億円



- 津波襲来時において、所要の機能を維持するための耐震対策を実施。
- 補正予算より、長浜工区の一連区間において、堤防改良が完成。



高知海岸(長浜工区)の対策範囲

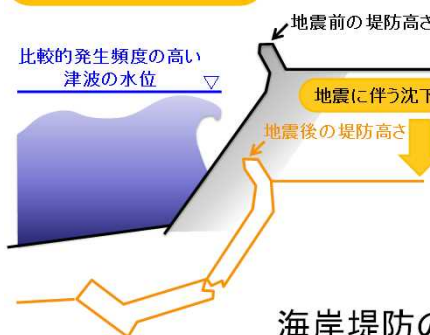
効果

- 高知海岸において耐震対策を実施することにより、地震・津波に対し、想定される約1,700戸の浸水被害の軽減を図る。

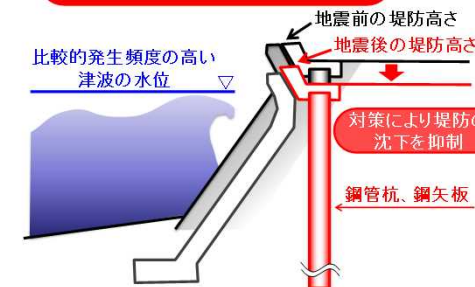


海岸堤防の耐震対策(高知県高知市)

未対策の堤防



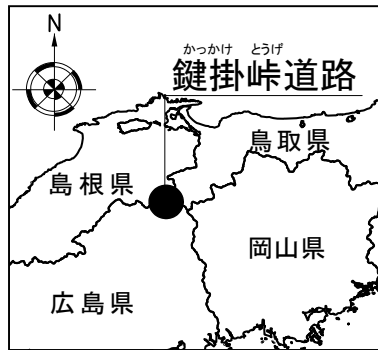
耐震対策後の堤防



海岸堤防の耐震対策イメージ

○並行する国道183号の事前通行規制区間を回避するため、補正予算の充当により、<sup>かっかけ とうげ</sup> 鍵掛峠道路における改良工事等を推進することで、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

《位置図》



《平面図》



《国道183号の法面崩壊状況》



H17年1月: 全面通行止め106時間、片側交互通行350日

《諸元等》

事業区間: 広島県庄原市西城町高尾  
 ~ 鳥取県日野郡日南町新屋  
 延長: 12.0km  
 全体事業費: 223億円  
 H28補正: 4.0億円(事業費)

<sup>かっかけ とうげ</sup> 鍵掛峠道路の整備により、  
事前通行規制による多里地区、三坂地区の孤立が解消



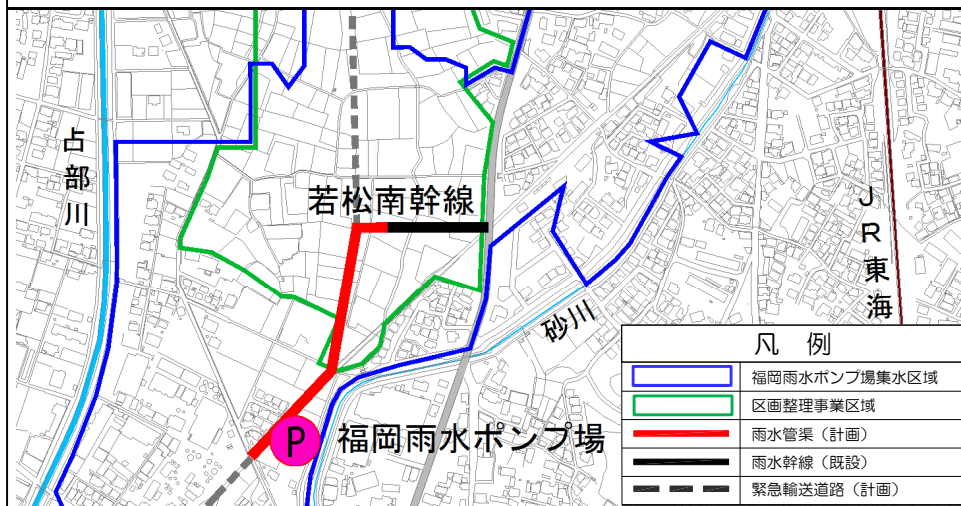
### 【課題・背景等】

- 平成20年8月末豪雨により、岡崎市では多数の床上浸水被害が発生した。
- 岡崎駅南部では平成27年度より土地区画整理事業に着手しており、区画整理地内に2次救急拠点病院が開院予定であるなど、浸水に対する地域の安全度向上が喫緊の課題となっている。

### 事業内容

平成28年度補正予算(第2次)  
配分額(事業費):4億円の内数

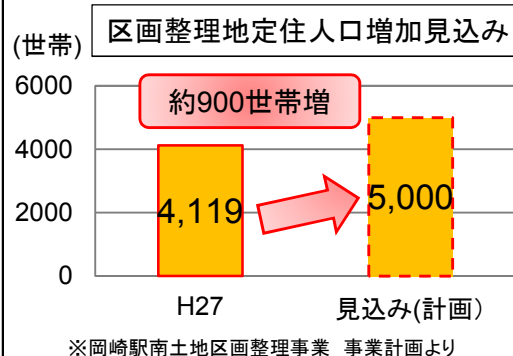
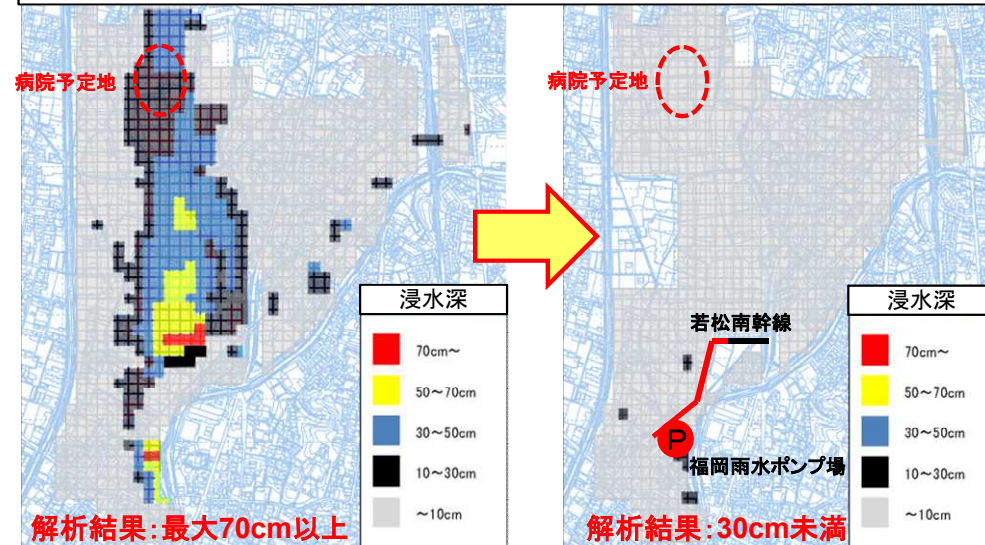
- 福岡雨水ポンプ場の新設
- 若松南幹線の延伸  
により、5年に1回程度の確率で発生する豪雨(45mm/h)に対し、十分な排水機能を確保する。



### 効果

- 平成20年8月末豪雨(既往最大)に対して、**浸水被害を大幅に軽減**。
- 浸水対策による計画的で良好な住環境の形成が人口増加に寄与。

整備効果をシミュレーションにより検証(H20.8月末豪雨:75mm/h)



病院予定地も含めた  
地域の浸水被害の大幅な解消  
**床上浸水**  
74戸(H20.8) → 0戸※

※平成20年8月末豪雨を対象降雨とした  
整備効果シミュレーション結果より